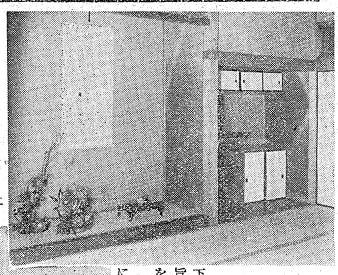
同窓会便り

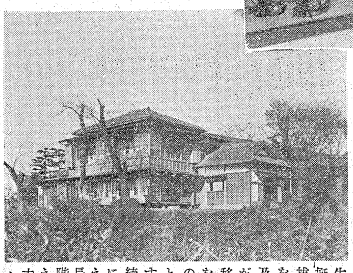
仰光寮移築号
記念

No. 6

東京都目黒区上目黒八丁目
六六〇番地
駒場高等学校、仰光寮
駒場松桜会　振替東京28486

皇后様より特旨を賜わる





写眞右は、皇后様の御軸がかかつている二階十疊の床の間。

写眞下は、新築もすがすしい駒場の丘の仰光寮西南より見た光景。この建物の向うの方に、牧野記念館（絵画館）と校舎があります。

皇后陛下の御特旨を拝す

この十一月十日、皇后陛下より本校及同窓会に御特旨として、陛下の御絵一幅を御下賜になりました。

この絵は陛下が皇太子妃に御内定遊ばしてから、お花御殿（現仰光寮）で、御徳御研鑽当時におかきになつた由緒深い御絵で、皇子が仔犬にたわむれているおやさしい日本画であります。

陛下は、空襲時に当時の生徒と職員が身を挺して御殿を守り抜いてやつと戦災をまぬがれた事、及び、同窓生一同が眞心こめてこの移築を完成した事をきこしめして殊の外の御感の御由とうけたまわります。

この長い伝統と、優れた校風に一層の光輝を加えるものとして、長く大切に保存し陛下の御心にこたえるようお互に協力精進いたしたいと存じます。

祝詠

廣瀬　雄

第三の名に力あり長きや「お花御殿」は許されにけり（お花御殿は宮中に於ける「東宮妃御学所」の御呼名）

大き人のおほし立てけむ校風の姿仰がむ仰光の寮

仕うまつる生徒の業に大御足時すぐるまで後れさせしはや

赤き火にもくえず焼かれず校風の姿も滑ら今や駒場に

天飛ぶや駒場が岡に業の雲たなびかむ時もあるむかも

皇后陛下「御成績」御下賜の喜びを頒つ

長倉邦雄

駒場高等学校は其の前身府立第三高等女学校時代昭和八年十月六日皇后陛下が東宮妃におきまりになられてからの御学問所、お花御殿の御下賜を受け、麻布北日ヶ窪旧校地に移転「仰光寮」と命名在校生並びに同窓生の修養と和親の場としていた。此の建物は、昭和二十年五月二十三日校舎も職員生徒の協力によつて焼失を免かれたがその後昭和二十一年目黒区目籠重兵衛の旧校地に校地移転後は荒廃し旧校地に只一軒とり残されていた。

駒場高等学校代明大部分が職災をうけた際に

此の建物の現校地移転については、学校移転当初から各方面で研究協議されていたのであるが、常に経済的理由で実現の運びに到らなかつた。此度本校創立五十年記念事業として同窓会で此の問題をとり上げ都の了解の下に一切の経費を同窓会が引き受け永い伝統を持つ旧府立第三の有形無形の遺産として、駒場高校に贈られることになつた。

此の事業は各方面の御協力によつて、十一月十一日大体完成したのであるが、此の趣が皇后陛下の御内聞に達し、現駒場高等学校所在地へ仰光寮移転落成の喜びと同窓生各位の活動御殿の御沙汰を拝したのである。御成績は陛下御署名入の日本画で立派に表装されて、二階奥の間で拝見する栄に浴し、今年の二月頃でした。それ以来約十月間音楽会、バレーの会に使わせて戴きたいと思つてをります。

駒場高等学校職員生徒並びに同窓会員一同は陛下の御恩に深く感激し、今後これを永く保存して、同窓生在学生徒愛のきずなとすると同時にみんなの修養と和親の場にするつもりである。

此処に改めてこの光栄と喜びを同窓生各位に御頒ちすると同時に、此の事業に対して、今日あらしめていただいた千名の同窓生に感謝の意を表する。

仰光寮落成記念
同窓会臨時総会開かる

十一月十日、NHKより仰光寮落成に際し陛下の御下賜の旨とのお話が広く放送され、十一日当日は、又ようにして諸朗な晴れに恵まれ、同窓生待望の落成祝賀総会が開かれた。

遠近を問わず参会された方は御来賓、同窓生とも総数約五百名であつた。

陛下の特旨を拝し、一同の喜びはいやが上にも高まつて、和気あいあいたる雰囲気の中に次に掲げた総会次第の順序によつて会は進行した。当日の眼目たる議事では、記念事業経過報告、同会計報告は御熱心な質問もあり、皆さんの拍手のうちに承認された。その時会員の中から動議が出て、小林校長胸像、広瀬校長碑の移転についての提案があり、別紙の通り実行の運びとなつた。御協力をお願いします。

会終了後、牧野絵画館の前で、おなつかしい石川先生のピアノで、金員コチロンとファクトに踊り興じ、あのグランドに時ならぬ百花燎乱、時が経つのを忘れた。ファストの方が間遠えないで踊れると皆さんの温いお心が段々積み重なり、何かほのぼのとした嬉しさを感じてをりました。昔かは増加せず、その代り、金会員の方が必ず年百円納めてをりましたが、校舎が焼失し、駒場に移転しましてからは「何か親しみ持つて来にくい」とおつしやる卒業生のお話を聞いて非常に残念に思い何とかしなくてはと思つてをりましたが、このたび同窓生の方々の思い出の結晶の様な仰光寮が駒場に移されましたのを機会に、もつと親しみ合つて、一切の喜びも又非常に大きいのでございます。同窓会が50年記念事業として、麻布の校舎惜失以来あの懐跡に取り残されていた仰光寮を駒場に移転するとして、又駒場高校の伝統が一番長い歴史を有つたこの由緒ある仰光寮を有する駒場の道場として、達生徒の心の道場として、画館や図書館と同じ様に私達の誇りとなるであろう。

一、同窓会事業の計画
一、舞踊常盤津「松の羽衣」
天人　三年　那須潤子（吾妻菊蘭）
一、閉会の辞　ワキ　森川ザマ子

「祝辞」

駒場高校生徒代表
名和田英美

菊の花の香り高いこの佳き日。同窓生の方々の壽き迎山から、この駒場の丘に移された仰光寮の落成式を迎えまして、私達在校生一同の喜びも又非常に大きいのでございます。同窓会はないかと大きな期待をかけてをります。そして又絵画館や図書館と同じ様に私達生徒の心の道場として、又駒場高校の伝統が一番長い歴史を有つたこの由緒ある仰光寮を有する駒場の道場として、話を伺つたのは、今年の二月頃でした。それ以来約十月間音楽会、バレーの会に使わせて戴きたいと思つてをります。

一、同窓会事業経過報告
1、記念事業経過報告（別項参照）
2、会計報告（記念事業）（別項参照）
一、記念事業役員代表挨拶
一、皇后陛下の御特旨の伝達
一、祝辞　御来賓その他
一、功労者へ感謝状贈呈
一、同　謝辞

年会費〝百円〟納入について

諸殿の物価高により、会計の方はますますひつぱるばかりで、年二回の会報発行はこの状態では到底不可能のため、年会費をもつと多額にしようかという案も度々出ますが、出す方はいつもお出しになり出さない方はいつも出されないために、結局一部の者のみの負担が多くなりますので、会費を増して頂くか、又は、クラス会等に於てその都度皆様に御計り致しましたが、皆様方に新名称が出来ず困つて居りました。この七月には同窓会の規約改正と同時に名称変更の届出も必要となり時日の延引もこれ以上待てない事情に至りましたので、止むなく評議員及び記念事業実行委員約百五十名程御出席の会合の折に御相談し、三光会、三映会、仰光会、眞玉会、松桜会等かねて同窓生の方より御申入れの名称を御計り致しましたが、何分にも同窓会事務所に対しては積極的な御意見もございませんでしたので、以上の機な次第で松桜会に決定致しました。

校歌より生れましたこの名称を何卒御支持いただきたく御願い致します。

感謝状

貴女は昭和二十四年四月一日理事となり昭和二十五年七月二十二日母校創立五十年記念事業実行委員会が結成されると同時に委員長となり転のあれこれとして仰光寮移転の議決定以来、御多忙な家事の間にこの事業の推進に一意専心ここに目出度く仰光寮の落成を見るにいたり母校に一精彩を加えていただきました。

今日迄の御苦労と御努力を永く記念し、感謝申上げる次第であります。

昭和二十六年十一月十一日

東京都立駒場高等学校長　長倉邦雄

母校創立五十年記念事業
実行委員長　宮川千代殿

感謝状

母校創立五十年記念事業の実行委員各位に対し深甚の謝意を表します。

皆さんは母校創立五十年記念事業と仰光寮移転の議決定以来、御多忙な家事の間にこの事業の推進に一意専心ここに目出度く仰光寮の落成を見るにいたり母校に一精彩を加えていただきました。

今日迄の御苦労と御努力を永く記念し、感謝申上げる次第であります。

昭和二十六年十一月十一日

東京都立駒場高等学校長　長倉邦雄

母校創立五十年記念事業
実行委員各位殿

学校長より感謝状贈らる

仰光寮完成の臨時総会の佳き日に駒場高等学校長、長倉先生より同窓会実行委員会代、並びに実行委員長宮川千代氏、対して工事請負人福英建設株式会社代表福田英雄氏に対して感謝状が授与されました。

同窓生一同の深い喜びとするところでございます。

奥行委員長、宮川千代談

「不肖私に、まことに身に余る光栄でございます。ただただ感慨によつてここまでやつてまいりました。

多くの方々の実に大きな恩になりました。この御援助恩によつて日向のみに、この標なる事業が完成出来ました事を皆様と共に喜び感謝申上げます。

記念事業会計報告

（昭和二十六年十一月十日現在）

○収入の部	
御寄附総額	金八、九三〇、〇〇〇
音楽会純益	二、八、三〇〇、〇〇〇
映画会純益	二、一〇〇、〇〇〇
バレー純益	一、九二〇、〇〇〇
預金利子	一、三一〇、〇〇〇
合計	三、一、一、〇〇〇、〇〇〇
○支出の部	
建築費	三、〇〇〇、〇〇〇
建築関係雑費	三、〇〇〇、〇〇〇
倉庫費	三、〇〇〇、〇〇〇
事務費	一、三〇〇、〇〇〇
印刷費	一、〇〇〇、〇〇〇
集会費	三、〇〇〇、〇〇〇
交通費	八、〇〇〇、〇〇〇
合計	三、一、八、〇〇〇、〇〇〇
○差引現在高	三、一、一、〇〇〇、〇〇〇

五十年記念事業
実行委員長　宮川千代

松桜会の誕生

最近皆様の御手許にとどきます、同窓会の通信に、松桜会という名称が附されて居りますので、御不審の向もおありの事と思い、御説明致します。

かねてより都立第三高女ナンバー校廃止後改名の止むなきに至つて居りましたが、何分にも同窓会総会、会報、又は学校の名称の正式な名称が出来ず困つて居りました。この七月には同窓会の規約改正と同時に名称変更の届出も必要となり時日の延引もこれ以上待てない事情に至りましたので、止むなく評議員及び記念事業実行委員約百五十名程御出席の会合の折に御相談し、三光会、三映会、仰光会、眞玉会、松桜会等かねて同窓生の方より御申入れの名称を御計り致しましたが、何分にも同窓会事務所に対しては積極的な御意見もございませんでしたので、以上の機な次第で松桜会に決定致しました。

その他にも定めし御名案もお有りの事と存じますが、一応近く延引して居りました名称を、松桜会と変更致しました。

記念事業経過報告

母校の創立五十年記念が近づいて来ると共に同窓会としては御祝の記念事業には出来るだけ有意義な事業をと、有志の間では話合われて居ました。

昭和二十五年七月二十二日、同窓会臨時総会を開催（出席者一四七名）

同窓会館を建てる事に決定しました。

予算額百五十万円。建坪五十坪の新築会館。

同窓住所判名者五千人を対象に一口三百円。一級一万円を目標に早速募金を開始する事として直ちに各級より実行委員を選出しました。〆切期日は二十五年十一月末日と定めました。その折に仰光寮移築の案も出ましたが金額の嵩む割に利用価値の低い移築は避けました。

十一月には旧職員を御招きして御意見を伺ったり御援助を御願いしました。

年末には募金は四十万円に達だ心細い有様でしたが漸くにして十一月十一日、落成祝賀会の運びとなりました。

当初に於て計画しました記念事業には、

一、卒業記念樹の移植
一、小林前校長の胸像再建
一、広瀬前校長の碑移転
一、卒業記念アルバムの整備
一、歴代の校長先生の写真を飾る事等

ございましたが、寮から仰光寮移築の大事業に重点を置きました為に他の仕事はまだ全く実行に移されてなく誠に申訳ない事に思つていました。

附記

各学年卒業記念樹を跡場に移す計画はこれは都の所有地内に植えられた樹木は都の所有となる為に移樹は許されない事が分りましたので断念の止むなき事に至りました。

尚、仰光寮の周囲には学校で植の木を植えて下さいました。

同窓会今後の事業計画

新しく仰光寮が出来上りいよいよ松桜会として新生活動期に入りました。

評議員会　総会等に皆様方にも度々申上げておりますが目下理事会にては次の様な事業を計画しております。

倘、その案につきまして御教えやら又、他の色々なよい案を御寄せ下さいます様御願い致します。

一、松樹会互助会
　1　内職の斡旋
　2　家事雑事の協力者の斡旋（留守番御手伝い等）
　2は求職者、求人側の御申込を頂き事務所にて処理致します。例えば一週間に二日だけ御用だけはよろしく御手伝つづいての仕事ですので危惧致します。例えば「赤ちゃん」東勇作バレエ団によるバレーとの興行を計かれる方募録ガイドを作り度く思っています。

二、松桜会結婚相談所同窓生関係の信用のおける調査寫真斡旋として積極的に御相談申し度い

申込用紙に御写真を添えられ事務通信費百円と共に御申込下さいます。

倘、その案につきまして御教えやら又、他の色々なよい案を御寄せ下さいます様御願い致します。

一、松樹会互助会
　1　内職の斡旋
　2　家事雑事の協力者の斡旋（留守番御手伝い等）

三、松樹会結婚相談所

同窓生関係の信用のおける調査寫真斡旋として積極的に御相談申し度い

申込用紙に御写真を添えられ事務通信費百円と共に御申込下さいます。

倘、その案につきまして御教えやら又、他の色々なよい案を御寄せ下さいます様御願い致します。

バレーと映画の会

九月二十三日(月)神田共立講堂に再び記念事業基金募集の為に、フランス映画「赤ちゃん」東勇作バレエ団による御支援によりまして増える御支援によりまして一般会に興行二十三万を挙げる事が出来本当に嬉しく思います。

一、申込期日　同窓会は月火木(日曜日は御申込順)
一、使用日　旧職員、同窓会員及特別に学校の許可を受けたもの
一、御使用者　クラス会(同窓会の場合一名につき二十円)
一、使用料　(同窓会の場合、結婚式、おさらい会等)は一席三百円から二千円まで。
一、茶菓の御用意は御連絡いたします。

仰光寮使用規定

次の通り使用規定を設けました。どうぞ有効に御利用下さいませ。

一、申込場所　駒場高校教務課、同窓職員、薄方みよ子、佐藤浩子に直接御申込下さつ結構です。
一、申込期日　同窓会は月火木(日曜日は御申込順)
一、使用日　旧職員、同窓会員及特別に学校の許可を受けたもの
一、御使用者　クラス会(同窓会の場合一名につき二十円)
一、使用料　(同窓会の場合、結婚式、おさらい会等)は一席三百円から二千円まで。
一、茶菓の御用意は御連絡いたします。

名簿の予約受付ます

来春一月末頃発刊付き四五〇頁以来、極力努力中でございます。会員、特別会員共七千七百名、（内住所不明千七百名）級数二百三十余の大世帯となりました。

名簿は一部百四十円（送料共）で予約受付中。予約以外は部数に限り有り前回の様に品切れの恐れがありますから、同封振替で お申込下さるか役員に御連絡を。

支部や、級でまとめて下さるとなお結構です。

なお次の方々、名簿代の一部を以前からお送りかかりの方のお手伝いで普機お一人一人のカード（葉書大）が出来上りました。卒業年度、回数、級名、現姓名、住所だけ記入すみ、級別にまとめてございますから同窓会へお出での節は御覧下さい。繰故関係、主級学校欄等も追々御記入願う度ます。地方の方々は級幹事に御依頼か直接こちらにお知らせ下さい。繰故関係は本年の暮に村書店である。出版書肆は本郷の暮に村書店である。

（敬称略）

21東窓園菊子　26南松村和子　32南益満慶子　34南唐沢弘子。以上

同窓会への御通路は必ず、級幹事を通じ、級幹事に御依頼の上郵便切手を貼付の事

一、料金を小為替で同封の事

郵便切手で料金に替える事は一切御断り致します。

整理カードとは？

夏休みに学校の生徒さんの お手伝いで普機お一人一人のカード（葉書大）が出来上りました。卒業年度、回数、級名、現姓名、住所だけ記入すみ、級別にまとめてございますから同窓会へお出での節は御覧下さい。繰故関係、主級学校欄等も追々御記入願う度ます。地方の方々は級幹事に御依頼か直接こちらにお知らせ下さい。繰故関係は本年の暮に村書店である。出版書肆は本郷の暮に村書店である。

産婦人科医院

医博　池田　重彦

澁谷区千駄ヶ谷五ノ九〇三
電話橋37)二六八六
（新宿駅南口傍）

家庭クラブの歌当選

18日発表会に出場

日本家庭クラブではアメリカ家庭クラブよりの援助資金を基礎に、全国クラブ員の歌を募集、本校では家庭クラブ全員の協力により作詩、牧野先生作曲の一篇を応募した処、見事、全国より数十篇を抜き当選、11月81日八潮高校に於て発表され、絹さんを拍した。

母校便り

標準学力テスト終る

駒場の新しい研究

去月25・26・27の三日間にわたり全学一斉に実施された昭和26年度標準学力検査の成績が15日一斉に発表され21日には各学年各学科最優秀者の表彰が行われた。この標準学力検査は昭和24年度に第一回を行い、文部省及び東京都教育委員会からの奨励金交附をうけ、全国各高校にさきがけ、実施してきたものであって、全学年一斉に標準化された同一問題を行い、個々の生徒の学力の検査として、又その学習の欠点等の研究にも大いに役立つている。今年は国・社・数・理・外の五科目の成果をおさめた。

先生方の御研究続々発刊

駒場の現職員を中心として結成された標準学力検査研究会では、第一回、第二回、第三回の標準学力検査（写真は新築寮特別教室）

教科十四科目を実施、相当の成果をおさめた。

教務主任談　この学力検査は職員一同のなみなみならぬ努力の結晶であり、また、その生徒に興味を与える「学習意欲の向上」「自己の能力に対する正しい認識」は教育上大いに有意義のものと考える。同窓の皆様も、是非関心をもち、応援して下さるよう切望する。

（作文、会話、文法、解釈）英語（古典、現代文学、漢文綜合問題）社会（一般社会時事問題、人文地理）英語（外国語、家庭職業、音楽、図画、保健、体育、全科目——（九科）」と引きつづいて、その研究を発表されたが尚、「高校生の学習の要点」——国語、社会、数学、理科、英語、家庭職業、音楽、保健、体育、全科目まとめてございますから同窓会へお出での節は御覧下さい。繰故関係、主級学校欄等も追々御記入願う度ます。地方の方々は級幹事に御依頼か直接こちらにお知らせ下さい。繰故関係は本年の暮に村書店である。出版書肆は本郷の暮に村書店である。

（写真は新築寮特別教室）

想い出

三十期　川上千穂

恋しい、懐しいと言う以外に、何の言葉が有るだろう。私達の第三よ。六本木は無いだろうか、と下つて、地球儀、機、山吹、星の林道、桜の坂、だだっぴろ過ぎて、鼻ペシンと抜けるもの、何もかもがみんないつくしみの臨で私達を、じーっと見守つていて呉れた安心感が、此の想いは何と新しく、若々しくそして美しいものであろうか。こうやつて標無く、何だか今となつては、今日迄の日の間に、絶対的に楽しく平和であつたと云う日も来ようとしているのです。

師を信じ、友を愛し、何の掛値も、取引も、争いも、支部の変動の世を養して来た調査寫真斡旋の申込用紙に御写真を添えられ事務通信費百円と共に御申込下さいます。

倘、その案につきまして御教えやら又、他の色々なよい案を御寄せ下さいます様御願い致します。

大阪支部便り

新緑の六月五日大阪三越にて阪神間の同窓会を開きました。当日は先生方も多く参集、会場は賑やかに、終始和気藹々の中に楽しい午後を過ごしました。

又来東の構想、先生の御目優語等々、先生には初対面の者許りで御座いますが、校の御懇篤を目のあたり見、心から感謝しました。

第三の匂いが感じられると、許り先生を囲んでの雑談に思わぬ時間を過しました。

又先生御持参のお立派なアルバムを拝見させて戴き母校の御懇篤を目のあたり見、心から感謝しました。

第三の匂いが感じられると、許り先生を囲んでの雑談に思わぬ時間を過しました。

又先生御持参のお立派なアルバムを拝見させて戴き母校の御懇篤を目のあたり見、心から感謝しました。

支部だより

に感銘深い有益なお話を伺いました。諸先生にも色々御感想を述べて頂き、終りに石川先生御指導でコチョンを踊り校歌を斉唱し五時頃惜しき袂を分ちました石川先生にもここに厚く御礼申上げます。

なおこれからの支部会は郷務の関係上、各町内級名の御連絡先を通じて御案内申上げべく考慮中でございます。最寄りの方に御相談の上、なた方御連絡先を御申出戴て頂ければ幸甚に存じます。

十二月　岡記

福岡支部便り

仰光寮移築も皆様方の御努力により工事御進歩にて落成式も間近に迫りました御由承り支部員一同お慶びの言葉を申しのべます。福岡では十月五日より八日迄九州大学医学部に於て開かれました「全国学校保健大会」に委員としてはるばる御出席遊ばしました長倉校長先生をお迎え致しました。

当日の午後（三十九日）農岡県の お宅にて支部同窓会を致しました。先生にはお忙しいなかを私共のささやかな会に長時間御出席下さいまして、駒場高校の近況又将来の構想、先生の御目優語等々、先生には初対面の者許りで御座いますが、校の御懇篤を目のあたり見、心から感謝しました。

第三の匂いが感じられると、許り先生を囲んでの雑談に思わぬ時間を過しました。

又先生御持参のお立派なアルバムを拝見させて戴き母校の御懇篤を目のあたり見、心から感謝しました。

第四回田園調布支部便り

仲秋の九月十六日午後一時半より一年振りで、二十一名の同窓会の御茶力により田園調布カトリック、センターを拝借して第四回支部会を開きました。丸山、櫛引、芝野、小野(今土浜中)川村、石川、島田の諸先生初め、東横、目黒、大井各区清瀬にお住いの同窓生約七百名の中より六十余名そして長倉先生にお目にかかる機会を得ました駒場高校、和気藹々の中に楽しい午後の半日を過ごしました。支部長、六東細川武子機の開会の辞、続いて十二東、目本女子大教授氏家勝子機より「生活の魅力」と題し講演、

支部だより

に感銘深い有益なお話を伺いました。諸先生にも色々御感想を述べて頂き、終りに石川先生御指導でコチョンを踊り校歌を斉唱し五時頃惜しき袂を分ちました石川先生にもここに厚く御礼申上げます。

なおこれからの支部会は郷務の関係上、各町内級名の御連絡先を通じて御案内申上げべく考慮中でございます。最寄りの方に御相談の上、なた方御連絡先を御申出戴て頂ければ幸甚に存じます。

十二東　岡記

寄附者名簿

（昭和二十六年十二月現在）

○印は実行委員

（寄附総額　六七七〇五円）

一　三浦中宅地
二　松乙
三　高中東
三○東
○二中乙
○三　千井神坂加中
○　大塩鈴弓
○　江崎木島
○　東上谷西藤
○　稲川村
○　田中沼藤崎
四　吉窯矢須賀宮東
四○　田町沼藤崎
○　奥渡島部川野
四故　馬長阿鶴矢中
○　村マ
○　倉黒貴岡清
○　本沢家部業
○　口田屋山
○　閥岡栗島堀
○　佐
○　神浮岩横
○　田田動山
○　藤井井
故　荒駒漆
岡
○　谷
岡　崎
○　間
岩
田
○　巻
○　子
○　春子
○　純
○　道
○　海子子子
○　稜子子子
○　春赤藤雛
○　子子子
○　子子子
○　子子子

運動施設全般
スポーツ用具

中澤木ームラン堂
（廿六東・旧手塚）
澁谷区千駄ケ谷五ノ八五六
代々木（小田急本社前）
電話 淀橋（37）〇七四五番
中沢順子

東横のれん街に進出
おかき・あられ
入舟堂
四四東都築八重子
本店 東京都中央区銀座一ノ三
電話 京橋（56）六〇〇九番

クラス会御菓子御用
サービス本位
坂本商店
東京都澁谷区大和田町二十六番地
（省線澁谷駅前千代田銀行裏）
電話 澁谷（46）〇二四九番

東横のれん街に進出！
カステラ古舗
文明堂
銀座店 電銀座（57）〇〇〇〇
新宿店 電淀橋（37）〇〇〇二
二八四 宮崎須美枝

星岡三友園
（星岡茶寮経営）五四中村泰子
東京都港区琴平町一（三友ビル地階）
電話 芝（43）五一〇五番

思い出の五品館
都電四谷三丁目下車
（富士銀行前）

広瀬雄先生祝賀会

ご参同者芳名

順序不同　敬称略

300	特退	川崎	
300	〃	木下一雄	
500	〃	寺島	
300	〃	丸山胤	
500	〃	阿佐美	
500	〃	小島	
500	〃	横山	
500	〃	石垣	
500	〃	石川	
500	〃	秋山	
500	〃	島田さく	
500	〃	玉井	
500	〃	藤井	
500	〃	富士	
500	〃	久万	
1,000	〃	鈴木（菊）	
500	〃	渡辺（き）	
1,100	〃	小貫	
1,000	〃	大内	
1,500	山口県松桜会々員有志	、	
1,200	2乙	中村	
1,200	4東	一同	
600	4中	〃	
600	4西	〃	
300	5中	野坂	
1,500	5西	一同	
1,000	6東	有志	
200	〃	寺尾	
1,000	6中	一同	
1,600	7東	〃	
1,000	〃	岩瀬	
1,000	〃	宮川	
2,000	7中	一同	
300	7西	波多野	
300	〃	高松	
200	〃	島田	
1,000	9東	一同	
500	〃	久保	
200	〃	亞埜	
1,000	9西	鴨志田	
1,000	10東	一同	
1,500	10中	〃	
1,000	11西	〃	
1,000	12東	〃	
500	〃	原栄	
1,000	12中	一同	
1,000	13東	〃	
3,000	13中	〃	
200	13中	大塚	
200	〃	生田	
1,000	13西	一同	
900	14東	〃	
1,000	14中	〃	
1,000	14西	〃	
500	〃	竹内	
300	15東	久保田	
300	〃	簗	
2,000	15中	有志	
500	15西	河野	
2,100	15南	一同	
1,800	16東	有志	
500	〃	小柳	
300	〃	武内	
1,000	16中	一同	
2,000	16南	〃	
1,500	17東	〃	
200	〃	池永	
1,000	17西	一同	
1,000	17南	〃	
500	18中	高橋	
2,000	18西	一同	
500	18南	西山	
500	19中	島	
1,000	19西	一同	
500	〃	岡	
500	〃	三須	
1,500	20西	一同	
2,000	20南	〃	
300	〃	井上	
300	21東	井上	
300	〃	大附	
300	〃	徳田	
2,000	21中	一同	
1,500	21南	〃	
1,000	22東	〃	
300	〃	堀川	
500	22中	丸亀	
500	〃	石原	
300	〃	奥川	
300	〃	栗原	
1,000	22西	須賀	
500	〃	日野	
300	〃	杉野	
300	〃	平松	
1,000	23東	一同	
500	〃	大塚	
500	23西	乾	
500	23南	徳重	
300	〃	青木	
300	〃	波江野	
300	〃	日比野	
500	24中	宮崎	
500	24西	宮田	
500	24南	吉田	
1,000	25東	一同	
600	〃	石橋	
3,000	25西	一同	
500	〃	高橋	
300	25南	八木	
1,000	26東	一同	
200	〃	久保	
200	〃	志村	
1,200	26中	有志	
1,000	〃	磯村	
300	〃	小田代	
300	〃	小山	
300	〃	沢田	
300	〃	藤村	
1,000	26西	一同	
500	〃	上田	
300	〃	矢口	
1,000	26南	一同	
900	27東	伊藤	
500	〃	竹内	
500	〃	林	
500	〃	阿部	
500	27東	高橋	
500	〃	矢島	
300	〃	外山	
300	〃	竹内	
300	〃	櫂田	
300	〃	岡島	
300	〃	関根	
1,200	27中	小池	
1,100	〃	亀田	
900	〃	北村	
600	〃	水津	
600	〃	藤岡	
600	〃	松井	
500	〃	間中	
300	〃	狩原	
300	〃	入山	
300	〃	鬨巣	
300	〃	佐久間	
300	〃	小川	
300	27西	辻巻	
300	〃	大山	
300	〃	竹内	
300	〃	山口（和）	
300	〃	山田	
300	〃	渡辺	
300	〃	秋本	
300	〃	川本	
300	27西	大後	
300	〃	高橋	
300	〃	豊福	
300	〃	内田	
300	〃	松村	
300	〃	岩野	
300	〃	梶本	
300	〃	高田	
300	〃	大森	
300	〃	神谷	
300	〃	大久保	
300	〃	奥田	
300	〃	和気	
300	〃	安田	
300	〃	山崎	
300	〃	小林	
300	〃	森永	
300	〃	長坂	
1,700	27南	渋谷	
300	〃	宇野	
300	〃	松行	
300	〃	松野	
300	〃	杉山	
300	〃	土屋	
300	〃	多羅尾	
300	〃	梅原	
300	〃	安田	
300	〃	松南	
300	〃	石井	
300	〃	穴沢	
300	〃	長沢	
300	〃	石野	
300	〃	石塚	
300	〃	北村	
300	〃	今泉	
300	〃	庄司	
300	〃	江尻	
500	28東	田上	
500	〃	平賀	
500	〃	石合	
500	〃	山口	
300	〃	馬場	
300	〃	望月	
300	〃	鶴田	
300	〃	石渡	
300	〃	太田	
300	〃	三好	
300	〃	片山	
300	〃	檜山	
300	〃	磯村	
300	〃	松井	
300	〃	村田	
300	〃	坂倉	
300	〃	奥田	
300	28中	亀岡	
300	〃	早川	
300	28中	伊藤	
300	〃	河島	
300	〃	高見沢	
300	〃	中沢	
300	〃	村井	
300	〃	田代	
300	〃	松本	
300	〃	平井	
500	28西	尾ケ	
500	〃	山本	
500	〃	大熊	
500	〃	宮崎	
300	〃	牧	
300	〃	石上	
300	〃	近藤	
300	〃	室田	
300	〃	賀	
300	〃	相沢	
300	〃	竹村	
300	〃	上野	
300	〃	中鉢	
300	〃	前田	
300	〃	安東	
300	〃	佐々木	
300	〃	重元	
300	〃	手塚	
300	〃	石塚	
300	〃	吉本	
300	〃	戸村	
300	〃	金子	
2,000	28南	一同	
300	〃	武笠	
300	〃	美留町	
3,000	29東	一同	
700	〃	佐藤	
300	〃	後藤	
200	〃	加藤	
200	〃	伊藤	
200	〃	武藤	
200	〃	星野	
200	〃	佐野	
200	〃	長谷川	
200	〃	野村	
200	〃	狩中	
200	〃	篠田	
200	〃	橋内	
200	〃	下永	
200	〃	安田	
3,000	29中	有志	
500	〃	小川	
500	〃	鳥居	
300	〃	弥富	
300	〃	揖取	
300	〃	松延	
600	29西	秋山	
600	〃	倉林	
300	〃	守屋	
300	〃	吉清	
300	〃	城所	
300	〃	遠藤	
300	〃	宇野	
300	〃	大平	
300	〃	山本	
300	〃	内藤	
500	〃	大塚	
300	〃	吉田	
300	〃	直江	
300	〃	吉原	
300	〃	有住	
300	〃	関場	
500	29南	大井	
500	〃	荻原	
500	〃	辻本	
500	〃	宇田川	
500	〃	栗原	
500	〃	峠	
500	〃	長谷川	
500	〃	座間	
300	〃	十時	
300	〃	近藤	
300	〃	小川	
300	〃	市浦	
300	〃	渡辺	
300	〃	鉢川	
300	〃	杉田	
300	〃	石塚	
300	〃	宮沢	
300	〃	梅沢	
300	〃	緒方	
300	〃	品川	
300	〃	福井	
300	〃	武信	
900	30東	田口	
500	〃	三谷	
500	〃	関野	
500	〃	八賀	
500	〃	広田	
500	〃	岡部	
300	〃	内田	
300	〃	井沢	
300	〃	高山	
300	〃	北川	
300	〃	吉利	
300	〃	佐藤	
600	30中	故安居院	
300	〃	石森	
1,000	30西	田中	
1,000	〃	熊谷	
800	〃	石田	
500	〃	林	
500	〃	中沢	
500	〃	西原	
500	30西	芝田	
300	〃	山田	
300	〃	寺田	
300	〃	武藤	
300	〃	村上	
300	〃	山根	
300	〃	中村	
300	〃	高島	
300	〃	小俣	
300	〃	片岡	
300	〃	野間	
300	〃	松本	
300	〃	北川	
300	〃	佐藤	
300	〃	中島	
300	〃	藤島	
300	〃	渡部	
900	〃	森上	
800	〃	村山	
600	〃	本田	
500	〃	飯本	
300	〃	橋野	
300	〃	狩東	
300	〃	河村	
300	〃	野松	
1,100	31東	慶金	
600	〃	黒埜	
500	〃	小島	
500	〃	寺田	
500	〃	池和	
300	〃	栗田	
300	〃	中山	
300	〃	田川	
300	〃	河野	
600	31中	中島	
500	〃	土屋	
500	〃	簗田	
500	〃	深眼	
500	〃	法戸	
300	〃	宍	
300	〃	辻浦	
300	〃	嘉悦	
800	31西	善方	
600	〃	村崎	
500	〃	上米	
300	〃	久開	
300	〃	新野	
300	〃	藤田	
300	〃	若村	
300	〃	牧村	
300	〃	中谷	
300	〃	中村	
300	〃	尾崎	
300	〃	宗岡	
500	31南	長谷川	
500	〃	古賀	
500	31南	北川	
500	〃	室谷	
500	〃	寺中	
500	〃	高橋	
300	〃	関川	
300	〃	松田	
300	〃	小口	
300	〃	山本	
300	〃	早坂	
300	〃	堀	
600	32東	沢	
2,000	30南	赤田	
	〃	脇沢	
	〃	倉田	
	〃	額原	
	〃	宮本	
	〃	村田	
	〃	鶴桐	
900	〃	中遠	
800	〃	大石	
600	〃	高橋	
500	〃	橋本	
300	〃	瀬川	
300	〃	深井	
300	〃	塚田	
300	〃	菅原	
300	〃	橋本	
300	〃	岡田	
300	〃	野崎	
300	32中	生田	
300	〃	簑田	
300	〃	高橋	
300	〃	細川	
300	〃	白野	
300	〃	山口	
300	〃	玉木	
300	〃	原	
300	〃	石川	
300	〃	倉橋	
300	〃	高田	
300	〃	八角	
300	〃	三上	
300	〃	會田	
300	〃	掛谷	
300	〃	富岡	
300	〃	金野	
300	〃	古川	
300	〃	田橋	
300	〃	高橋	
300	〃	松橋	
300	〃	河田	
600	32西	黒田	
500	〃	松下	
500	〃	真壁	
300	〃	高島	
300	〃	幸田	
300	32西	亀岡	
300	〃	大沢	
300	〃	石引	
300	〃	高橋	
300	〃	小川	
300	〃	宮沢	
300	〃	堀	
300	〃	駒形	
300	〃	田中	
300	〃	寺島	
300	〃	遠山	
300	〃	金子	
300	〃	関山	
600	32南	今井	
500	〃	町田	
500	〃	遠水	
500	〃	鹿野	
300	〃	遠藤	
300	〃	大塚	
300	〃	坂口	
300	〃	益満清	
300	〃	青木	
300	〃	井上	
300	〃	吉村	
300	〃	斎藤	
300	〃	山口	
300	〃	益満慶	
300	〃	鶴見	
300	〃	溝口	
300	〃	弧田	
300	〃	佐野	
300	〃	西城	
300	〃	川島	
700	33東	小野	
700	〃	高橋	
500	〃	島田	
500	〃	中野	
500	〃	皆川	
300	〃	横田	
300	〃	片桐	
300	〃	田原	
300	〃	加藤	
300	〃	田中	
300	〃	杉田	
300	〃	沢	
300	〃	辻田	
300	〃	望月	
300	〃	細田	
300	〃	三木	
300	〃	河村	
300	〃	水島	
300	〃	山田	
300	〃	西原	
300	〃	加藤	
300	〃	池部	
300	〃	鋼口	
300	33東	山崎	
300	〃	宍戸	
300	〃	橋爪	
300	〃	山口	
300	〃	阿知波	
1,100	33中	野村	
1,100	〃	大塚	
600	〃	鈴木	
500	〃	坂内	
500	〃	小杉	
500	〃	和田	
300	〃	高倉	
300	〃	西村	
300	〃	山崎	
300	〃	渡辺	
500	33西	野田	
300	〃	川村	
300	〃	青木	
300	〃	角館	
3,000	33南	近藤	
500	〃	高城	
500	〃	小林	
300	〃	加藤	
500	34東	筒井	
500	〃	岡田	
500	〃	久保	
300	〃	横野	
300	〃	加納	
300	〃	松本	
300	〃	高瀬	
300	〃	森井	
300	〃	四宮	
300	〃	中野	
300	〃	藤平	
300	〃	森	
1,500	34中	森	
600	〃	武内	
500	〃	藤原	
300	〃	吉井	
300	〃	山崎	
300	〃	増田	
300	〃	広田	
300	〃	高桑	
300	〃	久保	
500	34西	佐藤	
300	〃	河西	
300	〃	佐藤	
300	〃	横山	
500	34南	日野水	
500	〃	安田	
500	〃	三浦	
300	〃	松永	
300	〃	閼田	
300	〃	佐藤	
300	〃	児玉	
300	〃	大和	

300	34南	川瀬
300	〃	杉坂
300	〃	沢
300	〃	大道寺
200	〃	大田
800	35東	佐藤
500	〃	谷川
500	〃	江沢
300	〃	椛川
300	〃	大田黒
300	〃	伊藤
300	〃	大内
300	〃	渡辺
300	〃	小玉
300	〃	岡本
300	〃	大森
300	〃	江部
300	〃	野々垣
300	〃	森
300	〃	近藤
300	〃	飯笹
300	〃	佐藤
300	〃	市川
300	〃	藤田
300	〃	他1名
1,200	35中	磯村
1,100	〃	守屋
800	〃	池田
500	〃	上原
500	〃	入倉
500	〃	中島
500	〃	古川
300	〃	酒井
300	〃	鳩津
300	〃	佐野
300	〃	玉井
300	〃	前田
500	35西	俵
500	〃	四分一
500	〃	松代
500	〃	永松
300	〃	岩田
300	〃	宮沢
300	〃	上野
300	〃	加藤
300	〃	横山
300	〃	梁井
300	〃	谷口
300	〃	毛利
300	〃	西村
300	〃	伊東
300	〃	田中
300	〃	岩田
300	〃	渡辺
1,000	35南	松村
600	〃	石崎
500	〃	遊佐

500	35南	安藤
300	〃	入江
300	〃	高寺
300	〃	松下
500	〃	箕浦
600	36東	徳永
600	〃	佐藤
500	〃	森
500	〃	古里
500	〃	池田
500	〃	井上
300	〃	中田
300	〃	野沢
300	〃	小鹿
300	〃	高橋
300	〃	篠田
300	〃	高島
300	〃	丸浜
300	〃	野津
300	〃	高
300	〃	水流
300	〃	赤石
300	〃	尾形
500	36中	山田
500	〃	小林
500	〃	菊田
300	〃	松下
300	〃	水野
300	〃	橘
300	〃	佐藤
300	〃	丸山
300	〃	佐藤
300	〃	菅谷
300	〃	横田
300	〃	松村
1,100	36西	筒井
1,000	〃	中村
600	〃	黒川
600	〃	田辺
600	〃	吉岡
500	〃	小川恭
500	〃	二宮
500	〃	小川文
300	〃	小林
300	〃	浅井
300	〃	清水
300	〃	岡部
800	36南	内海
600	〃	林
500	〃	山本
500	〃	松井
300	〃	杉崎
300	〃	田村
1,000	36北	小沢
600	〃	保坂
500	〃	近藤
500	〃	有志

300	36北	阿部
300	〃	北畠
300	〃	山田
300	〃	牧
300	〃	苫米地
300	〃	武田
300	〃	岸本
300	〃	飯塚
500	37東	河野
500	〃	高木
500	〃	手塚
500	〃	長谷川
300	〃	伊佐津
300	〃	森田
500	37中	野々山
500	〃	小泉
500	〃	吉田
500	〃	児玉
300	〃	武捨
300	〃	穂積
300	〃	上田
300	〃	逸見
300	〃	尾形
300	〃	甘利
300	〃	沖
300	〃	井上
500	37西	吉橋
500	〃	福田
500	〃	湯地
500	〃	林
300	〃	竹内
300	〃	苅込
300	〃	鈴木
300	〃	阿部
300	〃	玉木
300	〃	不破
500	37南	田崎
300	〃	蜂谷
300	〃	西
300	〃	菱田
300	〃	植村
300	〃	秋沢
300	〃	山辺
300	〃	桜田
300	〃	住山
300	〃	安田
300	〃	平井
300	〃	新藤
300	〃	田中
300	〃	高木
300	〃	吉田
300	〃	竹上
300	〃	佐藤
300	〃	永田
300	〃	細谷
300	〃	原
300	〃	岩村

300	37南	長谷川
300	〃	安東
300	〃	松田
300	〃	小松
300	〃	木立
300	〃	堀
500	37北	三好
500	〃	池永
300	〃	大内
300	〃	丹羽
300	〃	熊沢
300	〃	佐藤
300	〃	深谷
300	〃	飛弾
300	〃	固武
300	〃	沢
300	〃	武村
300	〃	石坂
300	〃	望月
300	〃	工藤
300	〃	平野
300	〃	川口
300	〃	亀山
900	38東	堀
500	〃	高垣
500	〃	茂木
500	〃	柴田
300	〃	雨貝
300	〃	境野
300	〃	海法
300	〃	長谷川
300	〃	岡村
300	〃	斎藤
300	〃	永井
300	〃	守谷
300	〃	大江
300	〃	熊谷
300	〃	橋本
300	〃	田中
300	〃	秋山
500	38中	古橋
300	〃	太田
300	〃	石川
300	〃	飯田
300	〃	佐々木
300	〃	三雲
300	〃	伊藤
300	〃	三谷
300	〃	若林
300	〃	長妻
2,200	38西	一同
500	〃	安藤
500	〃	西岡
500	〃	宮城
500	〃	根岸
300	〃	大谷
300	〃	山村

300	38西	土田
200	〃	田中
200	〃	佐野
200	〃	堀田
200	〃	翠田
200	〃	横田
2,000	38南	一同
500	〃	笠間
500	〃	沖
300	〃	高橋
500	38北	武内
300	〃	村尾
300	〃	内藤
300	〃	斎藤
300	〃	小林
300	〃	市川
300	〃	矢内原
300	〃	水村
300	〃	福川
300	〃	小河
500	39東	長島
500	〃	大野
500	〃	佐々木
500	〃	市橋
500	〃	佐藤
500	〃	尾野
500	〃	菱川
500	〃	酒井
300	〃	小沢
300	〃	安部
300	〃	岩根
300	〃	染谷
300	〃	岩田
200	〃	広瀬
500	39中	柴崎
500	〃	加賀山
500	〃	田幸
500	〃	井上
300	〃	中島
300	〃	蒔田
300	〃	石井
1.100	39西	中山
1,000	〃	雑賀
900	〃	北村
500	〃	岡田
300	〃	磯部
500	39南	大岡
500	〃	大歳
500	〃	牧野
300	〃	山崎
300	〃	鯉沼
300	〃	土方
300	〃	川崎
300	〃	西尾
1,000	40東	居谷
500	〃	玉置
500	〃	立花

500	40東	鈴木
500	〃	小池
500	〃	湯浅
300	〃	藤井
300	〃	町野
500	40中	田中
500	〃	岡部
500	〃	細谷
500	〃	大住
500	〃	阿部
500	〃	宮下
600	40西	江橋
500	〃	斎藤
500	〃	大田
300	〃	斎藤
300	〃	倉橋
300	〃	徳永
300	〃	高田
300	〃	畠中
300	〃	山田
1,100	40南	竹本
500	〃	柴山
500	〃	永井
300	〃	戸倉
300	〃	河合
300	〃	秦
300	〃	青山
300	〃	大田
500	40北	北湯口
300	〃	松橋
300	〃	山田
300	41南	筑波
300	41北	竹内
300	〃	紀平
300	43南	島田
300	駒2～7	小崎
300	高9	広沢
500	〃10	柳下
300	〃	千明
300	〃13	柴田
300	〃15	大岩
1,000	〃17	有志
500	〃	真島
300	〃	市川
900	〃19西	徳井
600	〃	原
500	〃	篠崎
500	〃	高野
300	〃	木沢
300	〃	野口
300	〃	升巴
300	〃26西	山田
500	特退	萩野谷

広瀬先生記念品費，祝賀会費

収　入	399,800円
支　出	399,725
記念品代	280,000
扇　子　350個	70,000
趣意書報告用印刷代，郵税等，	23,670
盛り菓子（当日）	6,180
講堂の花，花束2ツ	3,300
お車代	4,000
雑　費	8,775
写真代	3,000
芳名録	300
差引残金	75

この他当日広瀬先生へのお土産並に旧先生方とのお祝膳のすべてとアルバムは宮川理事のご寄附でございます。

総会収支明細 (38.4.28)

収　入	
整理券代金	263,200円
支　出	
ペンダント	100,000
整理券，プロ印刷代	4,080
スリッパ	6,800
余興謝礼等	8,000
ジーエス	29,500
サンドイッチ700個	38,500
すし，菓子（接待）	14,780
記念マッチ	6,000
写真代	3,000
雑　費	10,840
合　計	221,500
差引純益	41,700

小林先生御胸像
廣瀬先生御歌碑　再建趣意書

私共は先頃、私共の人生に於て想像さえしなかつた敗戦の憂目に遇いましたが、それから六年、講和條約も結ばれ、凡てに立ち直りかけました此の年に、母校創立五十年を迎えました為め、さきに盛大な御祝の式も挙げられ、今又由緒ある、そして奇しくも戦禍を免れた仰光寮を新校地駒場へ移築、竣工を見ました事は、大きな慶びでございました。こうなりますと又慾が出まして、初代校長小林先生のあの御胸像をも在りし日の如くこの駒場の丘に再建したいとの聲がぼつ〳〵と起つたのでございます。これと一緒に廣瀬先生の御歌碑もお移しいたしまして、明治から昭和へ五十年の伝統を偲ぶよすがといたしたいものと、同志相携え現校長倉先生にお諮りいたしました處、先生にも此の企てを御賛成下さつて何かと御便宜をお与え下さいました。又此の企てにつき前に之が作成に当られた朝倉文夫先生に御相談致しました處、幸い原型が保存してありましたので大そう安価で再製して下さる事になりました。之れに加うるに歌碑の移工費と、之等に伴う印刷費、通信費等を含めて約四拾萬円位を要する見込でございますが、皆様には先頃から同窓会の方で度々御迷惑を相かけ誠に恐縮ではございますが、此の事業の意のある處をとくと御汲み取り下さいまして、お一人でも多く御賛同、御援助を戴きまして、此の企を達成いたしたい念願でございます。

去る十一月十一日の臨時総会の折、御出席の方々にお計りしました處、四百人許りの方が殆んど御賛成下さいましたので意を強くいたして居ります。では左の要項によりまして皆様の御醵出をまつて実行に取り掛らせて頂きますから何分とも宜敷御願い申上げます。

一、目　標　額　　金四拾萬円
一、御醵出金額　　甲　金百円以上御任意
　　乙　金千円以上任意
一、締切期日　　昭和二十六年十二月末日
一、方　　法　　同封の振替用紙（総会の他の口と混同さぬよう御注意下さい）を御利用下さい。
一、受　領　証　　除幕式の際御案内申上げますことにより之に代えますから御諒承下さい。
一、完成期日　　昭和二十七年四月
一、事　務　所　　東京都目黒区上目黒八ノ六六〇
　　駒場高等学校内　財団法人　駒場松櫻会内
　　振替貯金口座　東京二八四八六番
一、代　表　者　　寺尾満里子

昭和二十六年十二月四日

発　起　人（取り敢えずの）

五十音順（）内は回数

阿部君子（4）　佐藤浩子（35）　藤森ツタ子（6）
井口秋子（19）　角谷園子（13）　星野てい子（2）
漆　雅子（3）　善方みよ子（31）　牧野甲子（6）
岡　博子（19）　高松文子（7）　宮川千代子（7）
岡　操（12）　田辺はるゑ（13）　門司はる子（5）
岡野文子（15）　円谷司娜子（9）　安井滋野（8）
沖　光子（5）　寺島悦子（3）　八角安希子（32）
奥平みね子（6）　寺尾満里子（6）　山口新子（15）
大沢若枝（10）　遠山愛子（15）　山田鷲子（18）
勝田淑恵（17）　申田辰子（6）　横森はる子（6）
草川ハナ（4）　中村定子（5）　吉国松子（2）
小泉初子（5）　橋内夫佐恵（29）　四家文子（19）
河野愛子（15）　原　栄子（12）

鼓に名を連ねました発起人は、偏っている感もございますが、本書を同窓会報発行に便乗させて頂く為、印刷を急ぎましたので、各方面にお願いする余裕がなく、総会当日居合せた者だけで取り敢えず決定いたしました次第でありますから、此の発起人で有ると無いとにかゝわらず、何卒御協力願います。尚又この外発起人としてお願いする方も多くあると思いますから、其の節はよろしくお願い致します。

拂込通知票

口座番號	東京		十	萬	千	百	十	番			
				2	8	4	8	6			
加入者名	東京都目黒区上目黒8ノ660 都立駒場高等学校 （仰光寮内） 財団法人　駒場松櫻会										
金額	※	十	萬	千	百	十	圓	十	錢		
拂込人住所氏名	※										
備考							受付局日附印				

（郵政省）

文字は正確明瞭に數字はアラビヤ數字を使ってお書き下さい

各票※印の欄は拂込人に於て記載して下さい

拂込票

口座番號	東京		十	萬	千	百	十	番			
				2	8	4	8	6			
加入者名	東京都目黒区上目黒8ノ660 都立駒場高等学校 （仰光寮内） 財団法人　駒場松櫻会										
金額	※	十	萬	千	百	十	圓	十	錢		
拂込人住所氏名	※										
受付局日附印					備考						

（郵政省）

ことをお確め下さい

各票記載事項に間違のない

號印
局番

金額を訂正したものは受付を致しません

受付票

口座番號	東京		十	萬	千	百	十	番			
				2	8	4	8	6			
加入者名	東京都目黒区上目黒8ノ660 都立駒場高等学校 （仰光寮内） 財団法人　駒場松櫻会										
金額	※	十	萬	千	百	十	圓	十	錢		
拂込人住所氏名	※										
日計	円				受付局日附印						

（郵政省）

金額以外の記載事項を訂正した場合は相當證印して下さい

受領票

口座番號	東京		十	萬	千	百	十	番			
				2	8	4	8	6			
加入者名	東京都目黒区上目黒8ノ660 都立駒場高等学校 （仰光寮内） 財団法人　駒場松櫻会										
金額	※	十	萬	千	百	十	圓	十	錢		
備考											
受付局日附印											

（郵政省）

此の受領票は拂込の證據となるものですから大切に御保存置き下さい

山手の皆様

東横百貨店

澁谷店・池袋店

同窓会宛御送金は此用紙を御利用下さい。

通信欄

此の欄は加入者あての通信にお使い下さい。

（舊姓）　第　回　級卒

年会費　年度分　口

名簿代

住所氏名は楷書にて判り易く御願い致します。